

9 アルマの重ね葺き工法

9-1 安全にご使用いただくために

アルマを安全にご使用いただくため、施工前に必ずお読みいただき、正しくご使用ください。
なお、この商品は専門施工が必要ですので、工事は必ず屋根専門工事業者様にご依頼ください。
また、アルマを屋根材以外の用途には使用しないでください。
アルマは、住宅などの屋根材として充分満足していただける品質を備えておりますが、耐久性や耐候性などの諸機能は、正しい施工（標準施工）を行うことによってはじめて発揮されるものです。
よって、必ず正しい施工（標準施工）を実施していただくようお願いします。



死亡または重傷を負う可能性が想定されます。

- 落下事故の危険性がありますので、強風・雨天・降雪時の高所作業は中止してください。
- 高所作業は関係法規に従って行ってください。
- 金属部材は電線などに触れないように取り扱い、施工してください。感電のおそれがあります。
- 高所や基準を超える積雪のある地域など、アルマの使用可能地域外での使用は製品不具合や施工上の危険を招くおそれがありますので避けてください。
- 雨や雪、露などで屋根面が濡れている場合は施工しないでください。滑り落ちる可能性があります。
- 屋根施工後は役物の上に乘らないでください。また、屋根材の上の歩行は極力控え、やむを得ず歩行する際は慎重な歩行を心掛けてください。
- 屋根面にはむやみに端材、工具など、物を置かないでください。滑り落ち、怪我や器物破損のおそれがあります。
- 固定していない屋根材、役物などの上には絶対に乗らないでください。滑り落ちる可能性があります。



使用者が傷害を負う危険が想定される場合および物的損傷の発生が想定されます。

- 建築基準法、消防法、建築用途、施工地域などを確認して使用してください。
- 動きやすい服装、滑りにくい履物など、作業に適したものを着用してください。
- 作業の際は、ヘルメット、滑り止め付き手袋や保護めがねなどの適切な保護具を着用してください。
- 工事期間中、毎日の作業終了後には、屋根面を清掃してください。
- 電動工具などをご使用の際は各工具の取扱説明書に従って正しくご使用ください。また、その配線などは漏電しないものを使用してください。
- 梱包部材、残材などは産業廃棄物として処分してください。
- 屋根面に足場を組む場合は必ず養生板を敷いてください。
- はしごをかける場合は、当て木を使い、かつ滑らないように固定してください。また、作業は必ず2人で行ってください。
- 釘打ちの振動でアルマが滑り落ちるおそれがありますので、十分注意してください。
- 作業中、足場から屋根面へ飛び下りたり、物を落としたりしないでください。破損などが生じ、雨漏りなど不具合の原因となります。

9-2 保管上の注意事項

- 倉庫、現場での保管は必ずパレットに載せて保管してください。
- 倉庫での保管は、パレット（64ケース／パレット）は2段以下としてください。
- 現場での保管は、高さ1m以下で保管してください。
- 本体やセルフシーラントは、濡れると接着しなくなるおそれがありますので、雨がかからない場所に保管するか、養生シートで覆ってください。
- 梱包したままで折り曲げないでください。本体が割れるおそれがあります。また、棟などにまたいで置いたままにしないでください。